

平成18年度ダイオキシン類環境調査結果について

ダイオキシン類対策特別措置法第26条第1項に基づき、大気、水質（河川・海域・地下水）、底質（河川・海域）及び土壌の環境中における汚染状況の調査を実施したが、その調査結果は次のとおりである。

記

1 調査結果の概要

環境媒体	調査地点数	濃度範囲	環境基準		
			単位	基準	
大気	2	0.052 ~ 0.060	pg-TEQ / m ³	0.6以下	
公共用水域	河川（水質）	8	0.077 ~ 0.27	pg-TEQ / L	1以下
	河川（底質）	8	0.59 ~ 45	pg-TEQ / g	150以下
	海域（水質）	7	0.045 ~ 0.055	pg-TEQ / L	1以下
	海域（底質）	7	0.10 ~ 9.7	pg-TEQ / g	150以下
地下水質	2	0.043 ~ 0.044	pg-TEQ / L	1以下	
土壌	8	0.0019 ~ 0.67	pg-TEQ / g	1000以下	

2 調査結果の評価

(1) 大気

調査地点の2地点において、ともに環境基準を達成していた。

(2) 公共用水域水質

河川8地点及び海域7地点の水質において、すべての調査地点で環境基準を達成していた。

(3) 公共用水域底質

河川8地点及び海域7地点の底質において、すべての調査地点で環境基準を達成していた。

(4) 地下水質

調査地点の2地点において、ともに環境基準を達成していた。

(5) 土壌

調査地点の8地点において、すべて環境基準を達成していた。

3 調査地点ごとの調査結果

(1) 大気

調査地点	年平均値 (pg-TEQ/m ³)	濃度範囲	(参考)17年度	環境基準
松江局	0.060	0.036 ~ 0.077	0.084	0.6以下
豊洲局	0.052	0.019 ~ 0.066	0.064	

調査実施日

春季：平成18年 5月22日～ 5月29日

夏季：平成18年 8月22日～ 8月29日

秋季：平成18年 11月15日～ 11月22日

冬季：平成19年 2月16日～ 2月23日

(2) 公共用水域 (水質・底質)

調査地点		18 年度		(参考) 17 年度		環境基準
		水質 (pg-TEQ/L)	底質 (pg-TEQ/g)	水質 (pg-TEQ/L)	底質 (pg-TEQ/g)	
河川	倉敷川 入船橋	0.077	0.59	0.094	1.1	(水質) 1 以下
	倉敷川 新田橋	0.17	11	0.11	17	
	倉敷川 下灘橋	0.14	45	0.18	46	
	倉敷川 粒栄橋	0.25	30	0.35	8.5	
	倉敷川 盛綱橋	0.27	3.5	0.32	7.9	
	六間川 桜橋	0.15	5.2	0.33	5.4	
	吉岡川 粒江橋	0.27	20	0.32	16	
	郷内川 新藤戸	0.10	1.2	0.51	3.9	
海域	玉島港区 C (501)	0.050	14	0.096	9.1	(底質) 150以下
	水島港区 C (504)	0.052	9.7	0.068	6.3	
	水島地先 B (505)	0.047	5.2	0.072	3.8	
	水島地先 B (508)	0.045	0.40	0.070	0.31	
	水島地先 B (509)	0.045	0.10	0.070	0.22	
	水島地先 A (510)	0.055	0.42	0.080	0.72	
	児島地先 A (804)	0.050	0.63	0.069	0.28	

調査実施日

河川：平成 18 年 12 月 13 日，12 月 18 日

海域：平成 18 年 12 月 20 日

(3) 地下水質

調査地点	地下水質 (pg-TEQ/L)	環境基準
中庄	0.044	1 以下
児島上の町	0.043	

調査実施日

平成 18 年 12 月 8 日

(4) 土 壤

調査地点	土 壤 (pg-TEQ/g)	環境基準
中島小学校	0.0019	1000 以下
葦高小学校	0.12	
第四福田小学校	0.083	
連島神亀小学校	0.17	
南浦小学校	0.15	
富田小学校	0.27	
緑ヶ丘小学校	0.41	
下津井西小学校	0.67	

調査実施日

平成 18 年 12 月 22 日

平成18年度 ダイオキシン類調査地点



凡例

- : 大気
- : 河川
- : 海域
- : 地下水
- : 土壌